

今年 の 漢字



中国から漢字が伝来する以前に日本には固有の文字はありませんでした。人々は神話や伝説などを全部口伝で伝えていたそうです。日本において漢字が本格的に使用されるようになるのは4世紀末から5世紀初め頃。日本人が漢字に出会って約1600年の歴史となるそうです。

日本独自の漢字

中国から伝来した漢字ですが、身近なところでは「働」や「峠」、「畑」など日本独自の漢字もあり、これを国字^{こくじ}といいます。私たちの祖先はなんとか日本語の「言霊」を生かしたまま、漢字で書き表そうと苦闘を続けました。個々の漢字が表す意味を、既に存在していた日本語と関連づけることを日本語の表記にも用いました。この漢字の読み方が現在の訓読みの起源となっていると言われています。音読みと訓読みのちがいは

- ・音読み……昔の中国の発音をもとにした読みで、聞いただけでは意味がわからないものが多い。
 - ・訓読み……漢字の意味を表す日本語の読みで、聞いただけでも意味がわかるものが多い。
- たとえば、「草」という漢字では、音読み「ソウ」、訓読み「くさ」となります。

万葉仮名

字で日本語の「音」を表記するため万葉仮名が作られました。万葉仮名とは、「万葉集」で使われたことで有名な仮名の一種で、漢字の音や訓を使って表現するものです。「安」→「あ」、「加」→「か」、「左」→「さ」のように、漢字の元々の意味とは無関係の使われ方をすることが多いです。やがて、これを崩して書きやすくするために、平安時代初期に「平仮名」漢字の一部を元に「片仮名」が作られたと言われています。平安中期は男女差別の時代であり女性は漢字を学ぶことを禁じられたため、草仮名を簡略化した別名女手と言われる平仮名が生まれて和歌が流行し、かな書道の黄金期を迎えました。

万葉仮名の一例

あ	い	う	え	お
安	似	宇	衣	於
か	き	く	け	こ
加	幾	久	計	己

今年の漢字

毎年12月に清水寺で発表される「今年の漢字」。12月12日の「漢字の日」に漢字一文字を発表することで、一年間を振り返りながら漢字が持つ深い意義を再認識する目的で、財団法人日本漢字能力検定協会が開催しています。皆さんも一年を振り返ってみるとそれぞれが思い描く今年の漢字がありませんか？1995年から始まった「今年の漢字」の発表は今年で24回目。過去に発表された「今年の漢字」を抜粋すると

・1995年『震』

阪神淡路大震災、地下鉄判子事件、金融機関の倒産などから連想

・1998年『毒』

和歌山毒物カレー事件、ダイオキシン、環境ホルモンなどから連想

・2003年『虎』

阪神タイガースが18年ぶりにリーグ優勝などから連想

・2008年『変』

オバマ大統領（Change）、地球温暖化問題の深刻化など変化の多かった年だった事から連想

・2015年『安』

安倍内閣による安全保障関連法の成立、テロの不安から来る安らぎを願う事などから連想

・2017年『北』

北朝鮮のミサイル発射、九州北部の豪雨災害、キタサンブラックなどから連想

一文字でその年の出来事や世相がよくわかる漢字が選ばれていますね。ちなみに「今年の漢字」は個人で応募できるそうなので、下記に応募方法を載せておきます。応募は12月5日までです。ぜひチャレンジしてみてください。

●はがきでの応募方法

氏名・年齢・性別・郵便番号・住所・電話番号

今年の世相を表す漢字一字とその字を選んだ理由を明記し、下記の宛先に送ります。

郵送先：〒605-8799 東山郵便局 私書箱第11号

2018年「今年の漢字」係

漢 → 字 → し → り → と → り → 迷 → 路

今月から変わります

四字熟語パズル
10月号こたえ

スタート

快	絶	句	格	調
眠	気	読	品	達
査	検	点	物	筆
察	休	率	先	跡
知	識	字	刊	地

スタートからゴールまで熟語のしりとりで移動する迷路ゲームです。正しいルートでゴールまでたどり着くと、通らなかったパネルが出てきます。この余りのパネルの漢字をつなぎ合わせてできる熟語が「答え」になります。

半	形	図	別	行
生	地	鑑	識	動
改	種	品	物	植
良	以	嚴	正	統
性	別	莊	前	派</

かんたんレシピ

はんぺんチーズ焼き



✿ 材料 ✿ (2人分)

はんぺん	3枚
とろけるチーズ	30g
大葉	5枚
● マヨネーズ	大さじ3
● めんつゆ	小さじ1/2
● 片栗粉	大さじ1

- ① 大葉をみじん切りにしておきます。
- ② ビニール袋にちぎったはんぺんと●の調味料を入れてよく混ぜます。
- ③ 混ぜたら、チーズと大葉を入れて更に混ぜます。
- ④ お好みの大きさに手でしっかり丸めて、多めの油をひいたフライパンで両面を焼いたら出来上がりです。

おつまみにぴったりです(^^)



「さおり」のつぶやき...

今月から、四字熟語パズルが漢字レトリ迷路に変わりました。前面は漢字のことだらけですが、私は小学生の頃から漢字が苦手。テストでも40点、ほどしが取れなかったと記憶しています。そんな私が20代の頃に、なぜか漢字検定にチャレンジしてみようと思い、準2級を受験しました。準2級は、高校在学程度のレベルですが、20代の私は60点程度...。合格基準は70%以上の点を取らないといけないので... もちろん不合格。時は経ち、15年後...。子どもが通う小学校で漢字検定が実施されると聞き、娘と共に受験!! 見事リベンジを果たすことができました。漢字検定は脳トレにも良いのでチャレンジしてみてください。



社長よりひとこと

いつもありがとうございます。11月も半ばを過ぎ気温も上がり、晩秋から初冬へと季節が進んだ感じで、朝夕はもちろん日中でも暖房が恋になってきました。月日の経つのが本当に早く大げさではなく平成30年の新年を迎えたのがつい先日のような気がします。平成と言えば来年平成31年は4月末で終わり新元号となります。昭和、平成、そして新しい元号と三つの時代を生きていることになると思うと不思議な気持ちです。小さい頃に「おじちゃん、おばあちゃん」が明治、大正、昭和の三時代ですごいと感心したのを思い出しました。残り少ない平成を一日一日大切に過ごしていきます。加藤



都市ガスリフォーム
専門店

かとけんホーム

〒620-0042 福知山市北本町二区30-1 加藤建設(株)



ホームページ

社長ブログ

0120-24-1900

かとけんホーム

かも社長

検索

検索

